

全国国際研 080624号
平成20年6月24日

各都道府県教育委員会国際教育担当主管課長 様
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会会長 様
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会事務局長 様
各都道府県各高等学校長 様
各都道府県各高等学校国際教育担当教諭 様
各関係諸機関所属長 様
各関係諸機関各位

全国国際教育研究協議会会長
東京都立雪谷高等学校長
高田 幸一
第45回全国国際教育研究大会会長
埼玉県国際教育研究協議会会長
埼玉県立蕨高等学校長
鈴木 孝義

第45回 全国国際教育研究大会 埼玉大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、高等学校における国際教育の推進および本会の活動につきまして、ご理解とご協力をたまわり、深く感謝申し上げます。

さて、標記の第45回全国国際教育研究大会を、下記のとおり、本年8月21日（木）、22日（金）の2日間にわたり埼玉県さいたま市で開催する運びとなりました。

つきましては、大会の趣旨をご理解いただき、関係教職員および担当職員等の参加に、格別のご高配をたまわり、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 第45回全国国際教育研究大会埼玉大会開催要項
- 2 第28回高校生英語弁論大会開催要項
- 3 第8回留学生日本語弁論大会開催要項
- 4 大会参加申込み用紙
- 5 宿泊申込み用紙

第45回全国国際教育研究大会 埼玉大会開催 要項

大会テーマ「Education for Sustainable Development 持続可能な発展のための教育活動」

1. 大会趣旨

平和問題と同時に我々は世界規模での産業構造の変化、環境問題・食糧問題・エネルギー問題への取り組み、新たな感染症への対策など多くの国際的な課題を抱えている。21世紀初頭のこの大きな社会変化と複雑さを増す国際関係の渦の中で、自ら学び、自ら考え、問題解決能力を身につけた国際社会の形成に貢献できる心豊かでたくましい人材の育成が求められている。

これらの課題に応えるため、海外移住教育の充実に始まった本研究協議会は、途上国の経済発展と国際社会で協調できる若者の資質を養うため、全国各地域で国際教育・開発教育について研究をおこなってきた。この変化する社会を生き抜くため、本研究大会は、参加する者が地球市民として共に国際教育・開発教育の成果と課題を共有することを目的に開催する。

本研究大会（埼玉大会）では、「Education for Sustainable Development (ESD) 持続可能な発展のための教育活動」を大会テーマに掲げ、現在の国際社会が求める新たな人材の育成について考えを深めたい。

2. 主催

全国国際教育研究協議会
埼玉県国際教育研究協議会
関東甲信越静地区高等学校国際教育研究協議会

3. 共催

独立行政法人国際協力機構（JICA） *申請予定

4. 後援・協賛

外務省・文部科学省・財団法人日本国際協力センター・国際協力銀行・独立行政法人国際交流基金・独立行政法人国際交流基金日本語国際センター・埼玉県教育委員会・埼玉県国際課・さいたま市教育委員会・財団法人埼玉県国際交流協会・財団法人さいたま市国際交流協会・青年海外協力隊埼玉OB会（順不同） *申請予定含む

5. 日時

平成20（2008）年 8月21日（木）9：30～17：10
8月22日（金）9：30～12：30

6. 会場

浦和コミュニティーセンター
所在地 〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号
TEL 048-887-6565 FAX 048-887-7090
最寄り駅 JR宇都宮線・高崎線・京浜東北線 浦和駅下車徒歩1分

7. 参加対象

全国国際教育研究協議会加盟校の教職員および生徒
第28回高校生英語弁論大会出場生徒および引率者・保護者
第8回留学生日本語弁論大会出場生徒および引率者・保護者
国際協力・交流・理解、開発教育等に関心のある生徒および保護者
国際教育関係諸機関の職員
国際教育や開発教育にかかわるNGOおよびNPOの職員・会員等関係者

8. 大会日程

<第1日目 8月21日(木)>

■ 9:00～9:30 受付

■ 9:30～10:10 開会式(多目的ホール)

開式のことば 大会副会長 阿部 博之(埼玉県立春日部女子高等学校長)

主催者挨拶 大会会長 鈴木 孝義(埼玉県立蕨高等学校長)

全国国際研会長 高田 幸一(東京都立雪谷高等学校長)

来賓挨拶

外務省

(予定)

文部科学省

独立行政法人国際協力機構 JICA 地球ひろば

財団法人日本国際協力センター(JICE)

国際協力銀行

国際交流基金

国際交流基金日本語国際センター

埼玉県教育委員会

埼玉県県民生活部国際課

来賓紹介 大会会長 鈴木 孝義(埼玉県立蕨高等学校長)

功労者感謝状贈呈

閉式の言葉 大会副会長 阿部 博之(埼玉県立春日部女子高等学校長)

事務連絡 大会事務局

■ 10:10～10:30 休憩

①別室(第9集会室)にて審査委員打ち合わせ

②別室(第11集会室)にて出場生徒への説明会

※来賓控室(第1集会室)

■ 10:30～12:10 第28回高校生英語弁論大会 第8回留学生日本語弁論大会

開会のことば 大会副会長 阿部 博之(埼玉県立春日部女子高等学校長)

審査員紹介 大会会長 鈴木 孝義(埼玉県立蕨高等学校長)

*審査委員長(英語) 外務省 英・日

*審査委員長(日本語) 文部科学省 英・日

*審査委員 国際交流基金 英・日

*審査委員 日本国際協力センター 英・日

*審査委員 国際協力機構(JICA)地球ひろば 英・日

*審査委員 国際交流基金日本語国際センター 日

*審査委員 埼玉県教育委員会 英・日

*審査委員 埼玉県国際課 英

弁論発表 高校生英語弁論 最大10名
留学生日本語弁論大会 最大9名
閉式のことば 大会副会長 阿部 博之(埼玉県立春日部女子高等学校長)
事務連絡 大会事務局

■ 12:10~13:30 昼食・休憩

■ 12:50~13:20 審査会議(第7集会室)

■ 13:30~15:10 大会基調講演

演題 「持続可能な未来に向けてーことば・文化・コミュニケーション」

(For a Sustainable Future---Language, Culture and Communication)

講師 鳥飼 玖美子 立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科教授/委員長
東京大学大学院教育学研究科客員教授

講演者略歴紹介 大会会長 鈴木 孝義(埼玉県立蕨高等学校長)

お礼のことば 池田豊(埼玉県立大宮東高等学校長)

事務連絡 大会事務局

■ 15:10~15:30 休憩・会場準備

■ 15:30~16:40 全体会発表①

演題 「留学生への日本語指導~持続的発展を支える地球人の育成~」

講師略歴紹介 大会会長 鈴木 孝義(埼玉県立蕨高等学校)

講師 坂巻 守男 花咲徳栄高等学校副校長(埼玉県国際教育研究協議会前会長)

■ 16:40~17:10 弁論大会審査発表

結果発表 埼玉大会事務局長 本木 正和(埼玉県立蕨高等学校教諭)

講評 英語弁論 審査委員長(英語) 外務省

日本語弁論 審査委員長(日本語) 文部科学省

表彰式

記念写真撮影

事務連絡 大会事務局

■ 18:00~20:00 教育懇談会・情報交換会 会場:未定

参加費 ¥5,000(参加費とは別途徴収)

<第2日目 8月22日(金)>

■ 9:00~9:30 受付

■ 9:30~10:30 分科会

① ESDについて 拓殖大学・国際開発教育センターより *依頼中

② 開発教育支援について JICA地球ひろばより *依頼中

③ 教育実践発表 「国際学院の国際教育実践」中野雅也(埼玉県私立国際学院高等学校教諭)

④ 教育実践発表 「埼玉県高校生世界円卓会議」千國 徳隆(埼玉県立蕨高等学校教諭)

萩原 ゆかり(埼玉県立南稜高等学校教諭)

⑤ 国際教育講演会「日本人としてどう生きるか」(主に生徒向け)

関美奈子(埼玉県立新座梁瀬高等学校教諭・JICA青年海外協力隊OG(サモア))

■ 10:30~10:40 休憩

■ 10:40～12:00 全体会発表②

演題 「NHK教育テレビ『エリンが挑戦！にほんごできます』を通して」(予定)

講師 根津 誠 (独立行政法人国際交流基金 日本語国際センター専任講師)

講演者略歴紹介 大会会長 鈴木 孝義 (埼玉県立蕨高等学校長)

お礼のことば

■ 12:05～12:30 閉会式 (多目的ホール)

開式のことば 大会副会長 阿部 博之 (埼玉県立春日部女子高等学校長)

開催県挨拶 大会会長 鈴木 孝義 (埼玉県立蕨高等学校長)

全国国際研挨拶 全国国際研会長 高田 幸一 (東京都立雪谷高等学校長)

次期開催県挨拶 青森県会長 遠藤 智久 (青森県立三本木農業高等学校長)

閉式のことば 大会副会長 阿部 博之 (埼玉県立春日部女子高等学校長)

諸連絡 大会事務局

■ 12:30～13:30 昼食・休憩

■ 13:30～14:30 全国事務局長会議 (第7集会室にて)

9. 大会事務局

埼玉県立蕨高等学校

埼玉県国際教育研究協議会全国大会事務局長 本木 正和

〒335-0001 埼玉県蕨市北町5-3-8

TEL 048-443-2473 FAX 048-430-1371

Mail wk-kouryu@warabi-h.spec.ed.jp

Web <http://www.warabi-h.spec.ed.jp/>

10. 大会役員

大会会長	鈴木 孝義	全国国際教育研究協議会副会長 埼玉県国際教育研究協議会会長 (埼玉県立蕨高等学校長)
大会副会長	阿部 博之	埼玉県高等学校国際教育研究協議会副会長 (埼玉県立春日部女子高等学校長)
大会副会長	遠藤 智久	次期開催県青森県高等学校国際教育研究協議会会長 (青森県立三本木農業高等学校長)
大会顧問	高田 幸一	全国国際教育研究協議会会長 東京都国際教育研究協議会会長 (東京都立雪谷高等学校長)

大会運営理事

(順不同)	荻原 訓文	埼玉県国際教育研究協議会監事 (埼玉県立川越総合高等学校長)
	須田 保	埼玉国際教育研究協議会常任理事 (埼玉県立桶川高等学校長)
	池田 豊	埼玉国際教育研究協議会常任理事 (埼玉県立大宮東高等学校教頭)
	小川 晴久	埼玉国際教育研究協議会常任理事 (埼玉県川口市立川口総合高等学校教頭)
	矢野 正人	神奈川県国際教育研究協議会会長 (神奈川県立弥栄高等学校長)
	宮木 昇	千葉県国際教育研究協議会会長 (千葉県立薬園台高等学校長)
	谷萩 紀行	茨城県国際教育研究協議会会長 (茨城県玉造工業高等学校長)
	伊澤 正男	栃木県国際教育研究協議会会長 (栃木県立黒磯南高等学校長)
	岡田 孝夫	群馬県国際教育研究協議会会長 (群馬県立桐生女子高等学校長)
	米倉 誠	長野県国際教育研究協議会会長 (長野県立下高井農林高等学校長)
	石坂 正継	山梨県国際教育研究協議会会長 (山梨県立農林高等学校長)
	栗原 進	静岡県国際教育研究協議会会長 (静岡県立静岡城北高等学校長)
	佐藤 一雄	新潟県国際教育研究協議会会長 (新潟県立新発田農業高等学校長)

大会運営委員

	根岸 耕二	埼玉国際教育研究協議会事務局長 (埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
	川端 佳子	埼玉国際教育研究協議会理事 (埼玉県立杉戸農業高等学校教諭)
	松本 晴朗	埼玉県国際教育研究協議会理事 (埼玉県私立細田学園高等学校教諭)
	中山 伸一	埼玉県国際教育研究協議会理事

- (埼玉県立川越総合高等学校教諭)
- 印牧 一哲 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県私立浦和実業学園高等学校教諭)
- 飯野 龍夫 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県立越谷南高等学校教諭)
- 長谷川哲生 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県立熊谷西高等学校教諭)
- 福田 忠 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県川口市立川口総合高等学校教諭)
- 桑名裕美子 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県さいたま市立大宮西高等学校教諭)
- 中野 雅也 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県私立国際学院高等学校教諭)
- 荻原ゆかり 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県立南稜高等学校教諭)
- 尾朝 昌一 埼玉県国際教育研究協議会書記
(埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
- 山田 誠 埼玉県国際教育研究協議会書記
(埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
- 齋藤 潤 埼玉県国際教育研究協議会書記
(埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
- 若林久美子 埼玉県国際教育研究協議会書記
(埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
- 大槻 博之 埼玉県国際教育研究協議会会計
(埼玉県立春日部女子高等学校教諭)
- 大会運営事務局 (大会事務局・会計)
- 千國 徳隆 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県立蕨高等学校教諭)
- 大会運営事務局長 (大会事務局長)
- 本木 正和 埼玉県国際教育研究協議会理事
(埼玉県立蕨高等学校教諭)

11. 経 費

- (1) 大会参加費 2000円 ※1日参加、あるいは2日間参加でも同額
- (2) 昼食代(1食) 1000円
- (3) 教育懇談会費 5000円

12. 大会参加申込み

- (1) 申込み方法 参加申込み用紙は必要事項を記入し、①郵送(または②FAXまたは③e-mail)にて大会事務局までお知らせください。大会要項・申込み用紙の電子版の請求は、wk-kouryu@warabi-h.spec.ed.jpまで、お願いいたします。全国国際研ホームページ(<http://kokusaiken.org>)(<http://www.kokusaiken.org>)もご覧下さい。
- (2) 振込み 参加費等は参加申込書に記載されている振込先にお振込み下さい。
- (3) 締切期日 (1)(2)ともに7月18日(金)に必着です。
事情のある場合はご相談ください。

13. 会場のご案内

浦和コミュニティーセンター

さいたま市の公共施設で浦和駅(東口)前にオープンしたばかりの大変きれいな会場です。
階下は商業施設(パルコ)となっております。

第28回高校生英語弁論大会開催要項

1 目的

21世紀を担う高校生が、国際理解・国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を、英語で発表することにより、国際教育への興味・関心を高めると共に、国際感覚豊かな生徒の育成を目指す。

2 日時

平成20年8月21日（木） 10:30～12:10

3 会場

浦和コミュニティーセンター（全国国際教育研究大会と同じ）

4 次第

- (1) 開会のことば
- (2) 審査委員紹介および審査要領説明
- (3) 弁論発表
- (4) 審査委員会議
- (5) 審査員の講評および表彰式
- (6) 閉会のことば

5 参加者

- (1) 大会開催県代表 1名
- (2) 関東甲信越静地区 2名
- (3) 関東甲信越静以外のブロック 各 1名

6 参加資格

- (1) 各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会加盟校の生徒
- (2) 各都道府県・各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒

7 大会規定

- (1) 弁論内容…国際教育、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動に関するもの。
演題は自由。
高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間…4分30秒以上・5分以内（4分30秒未満及び5分超過は減点）
- (3) 審査内容…論旨(60点)・態度(20点)・音声(20点)を総合して審査する。
- (4) 表彰
外務大臣賞 (1名)
文部科学大臣奨励賞 (1名)
国際協力機構理事長賞 (1名)
国際交流基金理事長賞 (1名)
日本国際協力センター賞 (1名)
全国国際教育研究協議会会長賞 (若干名)

- 8 審査委員 外務省、文部科学省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、埼玉県教育委員会、埼玉県国際課

9 発表原稿の提出

(1)発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載致しますので、下記の様式で2部作成し、7月11日（金）までに大会事務局宛にお送り下さい。

(2)原稿の様式

- ア 枚数 片面1枚 1600字以内
- イ 1行文字数 全角40文字、半角80文字
- ウ 1ページ行数 40行
- エ 用紙 A4縦方向（フロッピー原稿及びプリントアウトしたもの両方を提出して下さい。）

(3)1行目から2行目は、大会事務局で編集しますので記入は不要です。

(4)日本語要旨を下部に5行記入してください。

(5)ページ数の記入は不要です。

(6)記入例

(1行目)	テーマ
(2行目)	埼玉県〇〇高等学校〇年 〇〇〇〇
〇〇〇.....
.....
日本語要旨	〇〇〇.....
.....

10 申込み

申込み用紙に必要事項を記入し、大会事務局宛にお送り下さい。

第8回留学生日本語弁論大会開催要項

1 目的

従来、英語弁論大会において、日本の高校生が自分の国際理解を英語で世界に向け発信するという一方向を実践してきたが、国際理解を深めるためには、逆の方向、世界からの発信を受ける方向も模索して行かなくては相互理解と言えない。そこで、日本で生活している留学生たちが感じた、外国人からみた日本を率直に日本語で表現してもらうことにより、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。

2 日時

平成20年8月21日（木） 10:30～12:10

3 会場

浦和コミュニティーセンター（国際教育研究大会と同じ）

4 次第

高校生英語弁論大会に準ずる

5 参加者

(1) 埼玉県代表 1名

(2) 各ブロック（関東甲信越静を含む） 各1名

※参加人数は9名を予定しているが、過不足が生じた場合、大会事務局で調整し弾力的に運営する。

6 参加資格

- (1) 各都道府県高等学校国際教育研究協議会の加盟校に留学している生徒
- (2) 各都道府県高等学校国際教育研究協議会の会長が前項に準ずると認めた生徒
- (3) 各都道府県・各ブロックおける選考会を経て選出された生徒

7 大会規定

- (1) 弁論内容…国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関すること。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間…4分30秒以上5分以内（4分30秒未満及び5分超過は減点）
- (3) 審査内容…論旨（60点）・態度（20点）・音声（20点）を総合して審査判断する。
- (4) 表彰…外務大臣賞、文部科学大臣奨励賞等、英語弁論大会に準ずる。

8 審査委員 外務省、文部科学省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、埼玉県教育委員会、日本語国際センター

9 発表原稿の提出

(1) 発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載致しますので、下記の様式で2部作成し、（7月11日金曜）までに大会事務局の弁論大会係宛にお送り下さい。

(2) 原稿の様式

ア 枚数	片面1枚	1600字以内
イ 1行文字数	全角40文字	
ウ 1ページ行数	40行	

エ 用紙

A 4 縦方向（フロッピー原稿及びプリントアウトしたもの両方を提出して下さい。）

(3)1 行目から 2 行目は、大会事務局で編集しますので記入は不要です。

(4)ページ数の記入は不要です。

(5)記入例

(1 行目)	テーマ
(2 行目)	埼玉県立〇〇高等学校〇年 〇〇〇〇
〇〇〇
.....

10 申込み

申込み用紙に必要事項を記入し、大会事務局の弁論大会係り宛てにお送り下さい。

第45回 全国国際教育研究大会 埼玉大会参加申込み用紙

(研究大会用)

蕨高等学校 FAX 048 - 430 - 1371

都道府県		高等学校	
学校所在地	〒		
	TEL		FAX

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はその様にご記入ください。

ふりがな 氏名	性別	職名 上記参照	担当教科	大会参加費 2000円	分科会希望	教育懇談会 5000円 参加○ 不参加×	昼食代 1000円 (1日) 必要○ 不必要×		備考	合計
							21日	22日		
さいたま (例) 埼玉 いちろう 一郎	男	教諭	外国語	○	1 ② 3 4 5	○	○	○		9000 円
					1 2 3 4 5					
					1 2 3 4 5					
					1 2 3 4 5					
合計				円		円		円		円

申込み書送付先

埼玉県立蕨高等学校
埼玉県国際教育研究協議会全国大会事務局長 本木 正和
〒335-0001 埼玉県蕨市北町5-3-8
TEL 048-443-2473 FAX 048-430-1371
Mail wk-kouryu@warabi-h.spec.ed.jp
Web <http://www.warabi-h.spec.ed.jp/>

諸経費振込み先

武蔵野銀行 蕨支店
普通預金 店番号 003
口座番号 1022421
名義： 全国国際教育研究大会 埼玉大会
会長 鈴木 孝義（すずきたかよし）

会計担当：千國 徳隆

※申込み書、諸経費とも平成20年7月18日（金）必着でお願いします。

お願い：

本要項・申込み用紙は各都道府県事務局にて、各都道府県加盟校に通達くださいますようお願い申し上げます。大会の趣旨をご理解いただき、盛況に大会が実施できますよう多数のご参加を呼びかけてくださいますことを何卒よろしくお願い申し上げます。お手数をおかけ致しますがよろしくお願ひいたします。

（大会事務局）

第45回 全国国際教育研究大会 埼玉大会参加申込み用紙

蕨高等学校 FAX 048-430-1371

(高校生英語弁論大会・留学生日本語弁論大会用)

都道府県		高等学校
学校所在地	〒	
	TEL	FAX

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はその様にご記入ください。

発表者 ふりがな 氏名	性別	学年	部門 ○で囲む	発表テーマ	昼食代 1000円 必要○ 不必要×
(例) さいたまはなこ 埼玉花子	女	2年	英日 語語 弁論	IN YOUR OWN WAY (英語弁論) 日本と中国に暮らして (日本語弁論)	○
		年	英日 語語		
引率者 ふりがな 氏名	性別	職名 上記※印参照		記載不要	昼食代 1000円 必要○ 不必要× 研究大会申し 込み書に○を 書いた場合は ここでは×印
研究大会参加申し込み書記載者が兼ねる場合、「兼ねる」と付記ください。					

申込み書送付先

埼玉県立蕨高等学校
埼玉県国際教育研究協議会全国大会事務局長 本木 正和
〒335-0001 埼玉県蕨市北町5-3-8
TEL 048-443-2473 FAX 048-430-1371
Mail wk-kouryu@warabi-h.spec.ed.jp
Web <http://www.warabi-h.spec.ed.jp/>

諸経費（昼食代）振込み先振込み先

武蔵野銀行 蕨支店
普通預金 店番号 003
口座番号 1022421
名義： 全国国際教育研究大会 埼玉大会
会長 鈴木 孝義（すずきたかよし）
会計担当：千國 徳隆

※申込み書、諸経費とも平成20年7月18日（金）必着でお願いします。

第45回 全国国際教育研究大会 埼玉大会参加申込み用紙

(宿 泊 用) J T B川口支店 (担当 : 高橋) FAX 0 4 8 - 2 2 7 - 2 5 6 7

都道府県		高等学校
学校所在地	〒	
	T E L	F A X

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はその様にご記入ください。

氏名 ふりがな	性別	職名 生徒は「生徒」	担当 教科	(A) 浦和ワシントン ホテル (9,500円) (B) マークスイン西川口 (8,500円) いずれも朝食付 シングルルーム	ご宿泊日 (8/20, and/or 21)
さいたまいちろう 例) 埼玉一郎	男	教諭	国語	(A) (B) ○印	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
				(A) (B)	(20日)・(21日) どちらか・又は両方に○印
※			合計	円	

申込み書送付先 J T B川口支店
〒332-0012 川口市本町4-3-2 住友生命ビル
電話 048-227-2503 **FAX 048-227-2567**

お振り込み先 : みずほコーポレート銀行 十二号支店
普通口座 1252101 (J T B川口支店 高橋正寛 口座)
(注意) : 大会参加費・昼食費・教育懇談会費用の口座とは別です。

浦和ワシントンホテル：J R浦和駅より徒歩3分と非常に便利な立地です。朝食は和定食となります。

マークスイン西川口：J R西川口駅より徒歩7分の場所にあるビジネス特化型ホテルです。朝食は洋食となります。

どちらのホテルもお部屋数に限りがございます。

万が一ご希望に添えない場合は、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

※ 宿泊については、7/22（火）までにお申し込みをお願いいたします。注：他の申込みは18日（金）までです。

第45回 全国国際教育研究大会 埼玉大会参加申込み用紙

(宿 泊 用) J T B川口支店 (高橋) FAX 048-227-2567

都道府県		高等学校	
学校所在地	〒		
	TEL		FAX

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はその様にご記入ください。

氏名 ふりがな	性別	職名 生徒は「生徒」	担当 教科	(A)浦和ワシントン ホテル(9,500円 朝食付きシングル) (B)マークスイン西 川口(8,500円朝 食付きシングル)
さいたま いちろう (例) 埼玉 一郎	男	教諭	国語	(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
				(A) (B) ○印
※			合計	円

申込み書送付先 J T B川口支店 〒332-0012
川口市本町4-3-2 住友生命ビル
電話 048-227-2503
FAX 048-227-2567

振り込み先: J T Bに直接お振り込みください。口座はJ T Bより折り返しお知らせ致します。
(大会事務局口座にはありません。ご注意ください。)